

東日本大震災から5年

被災地の復興を応援しよう

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、尊い命や貴重な財産が奪われました。しかし、被災した自治体では現在、全国からの支援や市民一丸となることにより、着実に復興が進んでいます。被災地の情報を知っていた

に復興が進んでいます。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、尊い命や貴重な財産が奪われました。しかし、被災した自治体では現在、全国からの支援や市民一丸となることにより、着実に復興が進んでいます。被災地の情報を知っていた



宮古市へおでんせ

岩手県宮古市は、本州最東端に位置する漁業と観光のまちです。名勝・浄土ヶ浜を有する「三陸復興国立公園」、高山植物の宝庫として名高い北上山地の最高峰・早池峰山を中心とした「早池峰国定公園」をはじめ

宮古市の詳しい情報は、宮古市ホームページ (<http://www.city.miyako.iwate.jp/>) を御覧ください。(文・写真＝宮古市)

め、豊かな自然に恵まれています。また、宮古市を含む三陸地域は、「三陸ジオパーク」として、地球や大地の成り立ちを知ることのできる日本ジオパークに認定されています。桐生市の皆さんも是非一度、宮古市へおでんせ(お越しください)。

また、ふるさと納税で、復興支援に御協力をお願いしています。いただいた寄付金は復興支援に充てています。

引き続き 東日本大震災の 被災地に職員を 派遣します

東日本大震災の被災地支援として、平成28年度は、次々とおり桐生市職員5人を1年間派遣します。

石巻市(都丸詳一技師、反町幸太技師) 伊賀市(藤井信夫主査) 継続、宮古市(谷敏明主査) 継続、南相馬市(坂本正彦主査) 継続
問い合わせは、人事課人事係(☎内線542)へ。



(左から) 都丸技師、市長、反町技師

今月の表紙

3月12日(土)、桐生市消防団黒保根方面団第一分団詰所の落成式が行われました。写真は、新詰所と団員の皆さんです。消防団は、災害発生時にその地域での経験を活かした消防活動を行い、災害時以外にも火災予防広報など地域の防災リーダーとして重要な役割を担っています。

人口と世帯

(2月29日現在)

人口	116,643人 (-157人)
男	56,161人 (-83人)
女	60,482人 (-74人)
世帯	49,878世帯 (+13世帯)

()内は前月比

今月の納税

4月、5月は、市税の滞納整理を強化します。平成27年度までの市税に未納がある人は早急に納付してください。

納付が困難な事情のある場合は、納税課納税係(☎内線237~240)へ御相談ください。

広告